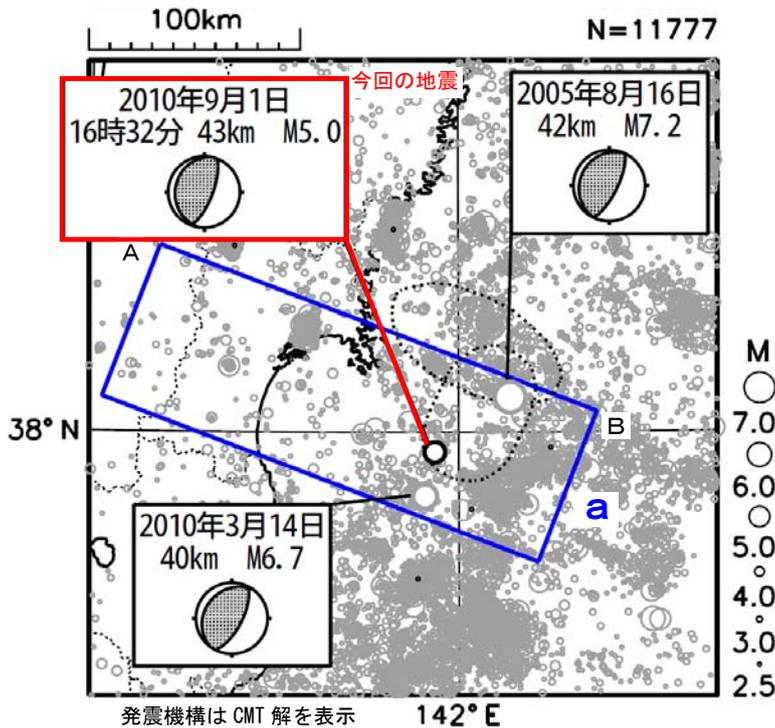
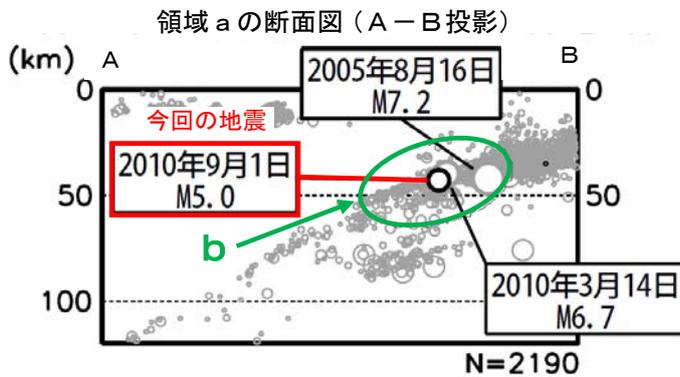


9月1日 宮城県沖の地震

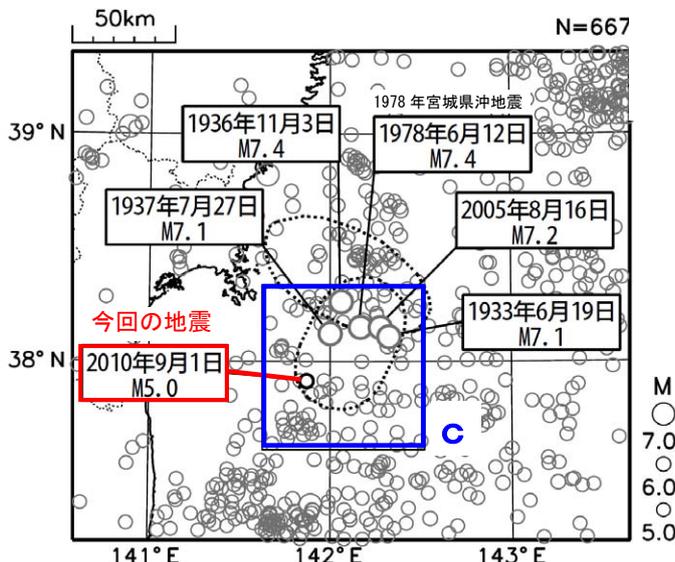
震央分布図 (1997年10月1日~2010年9月5日、
深さ0~120km、 $M \geq 2.5$)
2010年9月以降の地震を濃く表示



は宮城県沖地震の想定震源域を示す (地震調査委員会による)。



震央分布図 (1923年8月1日~2010年9月5日、
深さ0~90km、 $M \geq 5.0$)

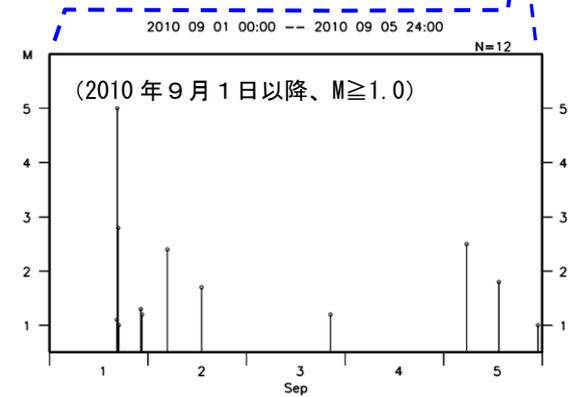
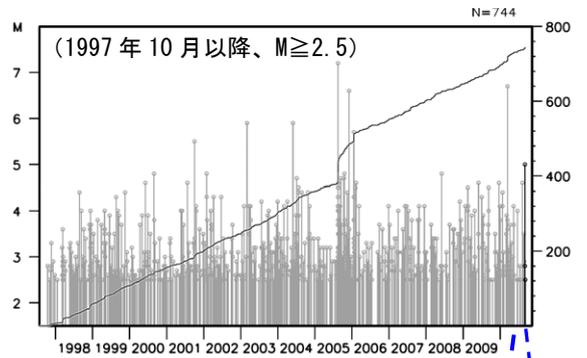


は宮城県沖地震の想定震源域を示す (地震調査委員会による)。

2010年9月1日16時32分に宮城県沖の深さ43kmでM5.0の地震(最大震度3)が発生した。この地震の発震機構(CMT解)は西北西-東南東方向に圧力軸を持つ逆断層型で、太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した地震である。余震活動は低調である(9月5日現在)。

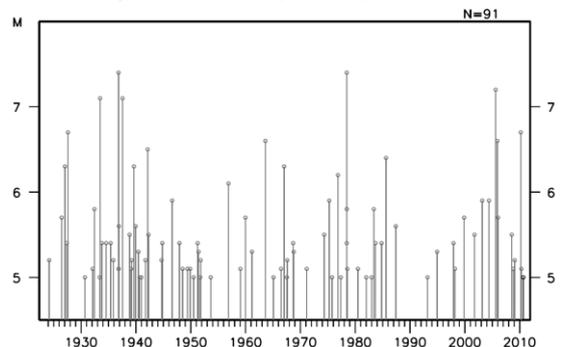
1997年10月以降の地震活動をみると、今回の地震の震源付近(領域b)では、2005年8月16日にM7.2の地震(最大震度6弱)、2010年3月14日にM6.7の地震(最大震度5弱)が発生している。

領域b内の地震活動経過図・回数積算図



1923年8月以降の地震活動をみると、今回の地震の震央周辺(領域c)では、M7.0以上の地震が時々発生している。「1978年宮城県沖地震」(M7.4、最大震度5)では、死者28人、負傷者1325人等の被害が生じた(「最新版 日本被害地震総覧」による)。

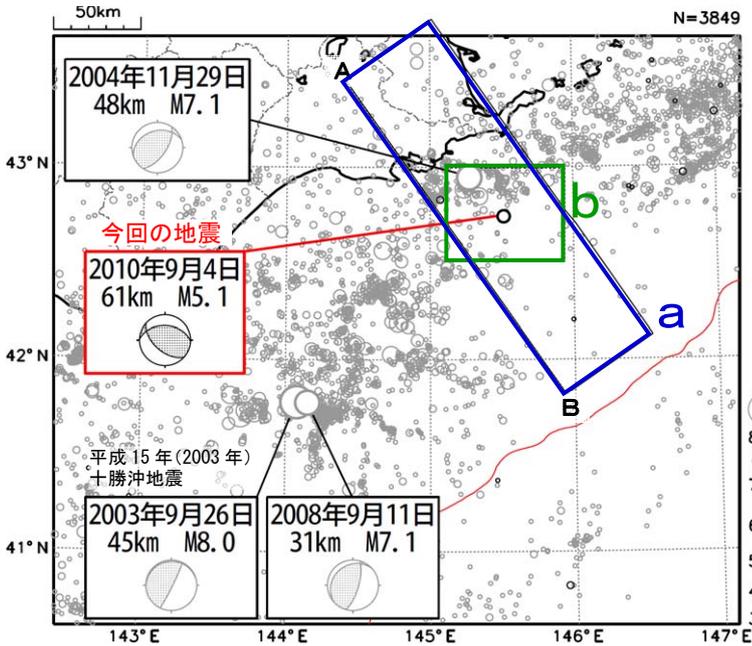
領域c内の地震活動経過図



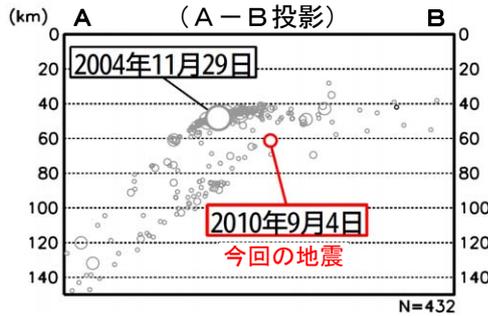
9月4日 釧路沖の地震

震央分布図

(2001年10月1日～2010年9月4日、
深さ0～150km、M \geq 3.0)
2010年8月以降の地震を濃く表示
発震機構はCMT解

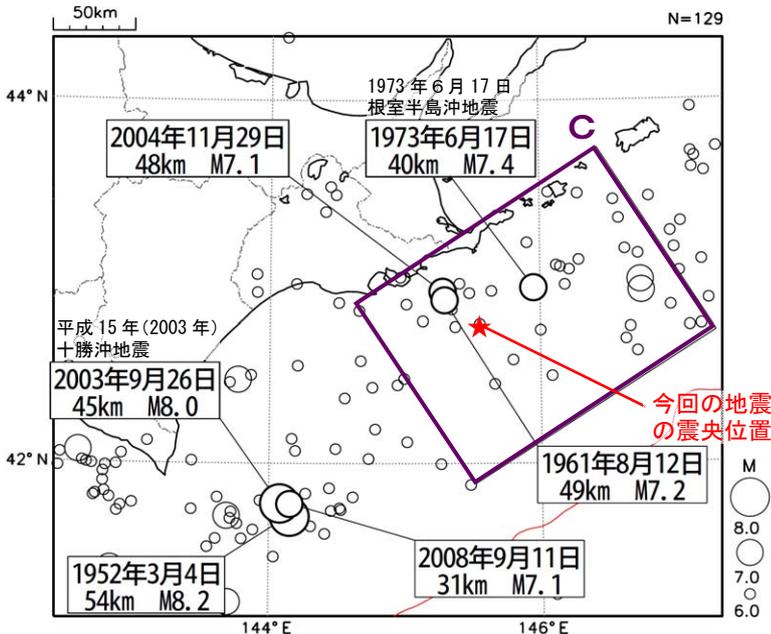


領域 a 内の断面図



震央分布図

(1923年8月1日～2010年9月4日、
深さ0～100km、M \geq 6.0)

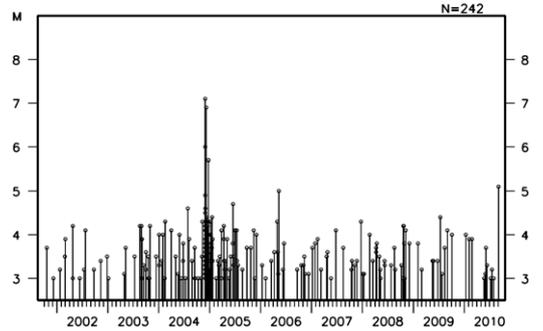


2010年9月4日06時15分に釧路沖の深さ61kmでM5.1の地震（最大震度4）が発生した。この地震の発震機構（CMT解）は北北東-南南西に圧力軸を持つ型であった。

2001年10月以降の活動を見ると、今回の地震の震央付近（領域b）では2004年11月29日にM7.1の地震（最大震度5強）が発生し、負傷者52人等の被害が生じた（総務省消防庁による）ほか、根室市花咲で12cmの津波を観測した。

領域 b 内の地震活動経過図

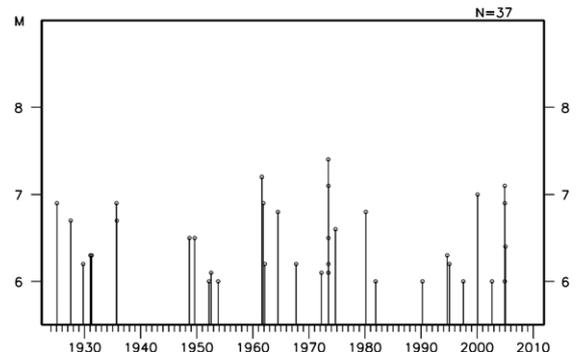
2001 10 01 00:00 -- 2010 09 04 24:00



1923年8月以降の活動を見ると、今回の地震の震央周辺（領域c）ではM7.0以上の地震が時々発生している。今回の地震の震央の北東側で発生した「1973年6月17日根室半島沖地震」（M7.4、最大震度5）では、負傷者26人、津波による被害等が生じた（「最新版 日本被害地震総覧」による）。

領域 c 内の地震活動経過図

1923 08 01 00:00 -- 2010 09 04 24:00



9月4日 ニュージーランド、南島の地震

2010年9月4日01時35分（日本時間）、ニュージーランドの南島でMw7.0（Mwは気象庁によるモーメントマグニチュード）の地震が発生した。今回の地震の発震機構（気象庁によるCMT解）は、北西-南東方向に圧力軸を持つ横ずれ断層型であった。この地震により、負傷者約100人、建物被害約5,000棟などの被害が生じている（9月6日現在、報道による）。

気象庁は、同日02時03分に「遠地地震に関する情報」を発表した。

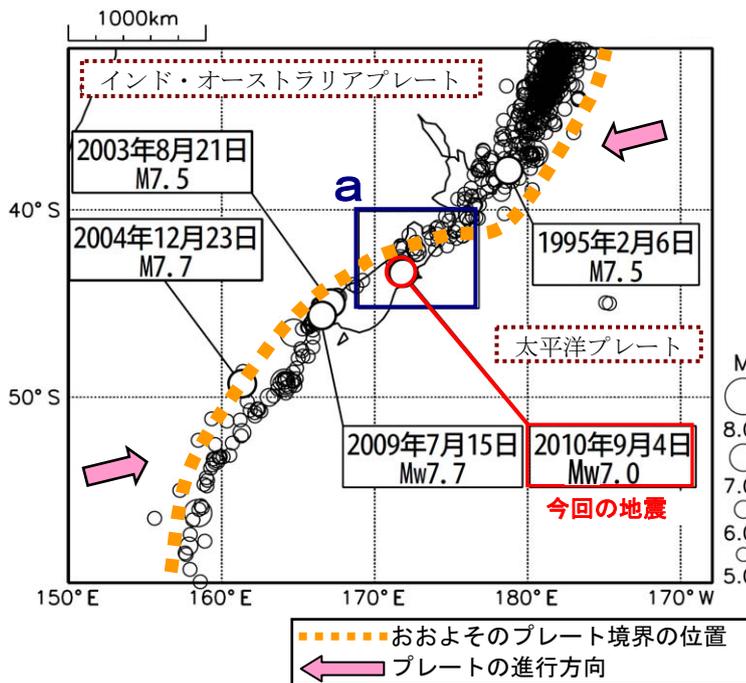
今回の地震の震源はインド・オーストラリアプレートと太平洋プレートの境界の南側に位置し、周辺は横ずれ断層型の地震が多く見られる地域である。

1900年以降の活動を見ると、今回の地震の震源周辺ではM7.0以上の被害を伴う地震が度々発生している。

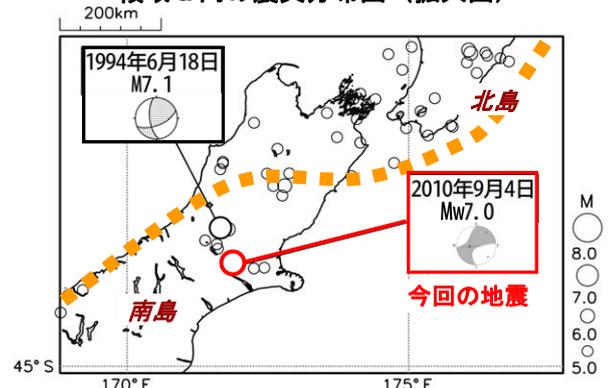
震央分布図（1990年1月1日～2010年9月4日、深さ0～100km、M≥5.0）

※ 震源要素は米国地質調査所[USGS]に、発震機構はGlobal CMTによる。

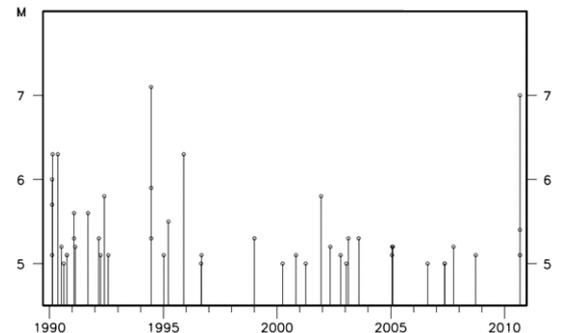
2009年7月15日及び今回の地震のMwと発震機構は気象庁による。



領域a内の震央分布図（拡大図）



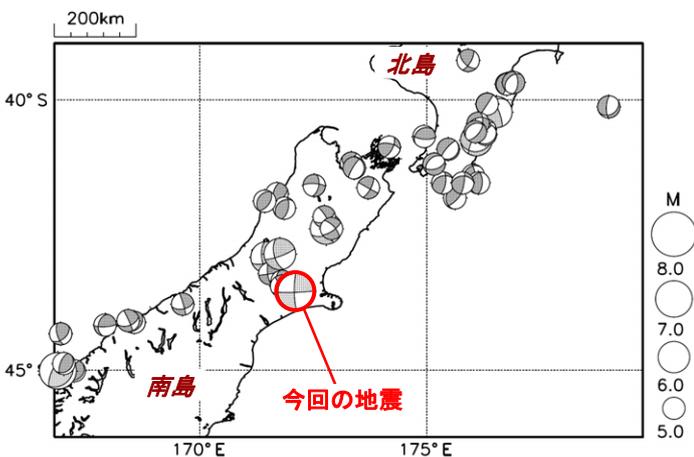
領域a内の地震活動経過図



発震機構の分布図

（1990年1月1日～2010年9月4日、深さ0～100km、M≥5.0）

※ 発震機構はGlobal CMTによる。



震央分布図（1900年1月1日～2008年12月31日、深さ0～100km、M≥5.0）

※ 震源要素及び被害は宇津の「世界の被害地震の表」による。1990年2月17日及び1994年6月18日の被害はアメリカ地質調査所[USGS]の資料より引用。

